



学校だより

佐渡市立両津吉井小学校

令和6年2月1日

<2月号>



ホームページ
QRコード

大谷翔平選手からのプレゼント

校長 後藤 修治

2月に入り、今年度も残すところあと2カ月となってきました。まだまだ寒い日が続きますが、子どもたちは、寒さに負けず、なわとび大会に向けて練習に取り組むなどががんばっています。6日(火)は、「チャレンジなわとび2024」が行われます。今年度も、クラス単位で行う長縄(八の字連続)跳びの様子を参観いただきます。各クラスで目標を決め、目標に向かって励まし合い、協力し合って練習してきた成果を、ぜひご覧ください。

さて、先月中旬に、メジャーリーガー大谷翔平選手からのプレゼント「野球グローブ」が両津吉井小学校にも届きました。現在、教務室前廊下に展示してあります。昨年、野球の世界大会(WBC)やメジャーリーグで大活躍した大谷選手です。また、グローブの寄贈についてはマスコミが大きく報道しました。そのため、大谷選手やグローブのことを子どもたちはよく知っています。グローブが展示されると、興味深くながめたり、触ってみたりして喜んでいました。3月に入り、外で遊ぶことができる日が多くなったら、実際にキャッチボールをするなど使用できるようにしたいと考えています。

大谷選手寄贈のグローブには、次のようなメッセージ(一部抜粋)が同封されていました。「…私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。…野球しようぜ。」メッセージからは、大谷選手に夢を与え、夢を叶えさせてくれた「野球」に興味をもってもらいたい、野球やスポーツのすばらしさを伝えたいという思いが伝わってきます。



【展示されているグローブ】

大谷選手は、目標を設定し、地道に努力をし、今の超一流のメジャーリーガーという地位にたどり着きました。高校1年生時の目標設定の際に作成した「目標達成シート」というものがとても注目を浴びています。中心に自分の目標を立て、周囲9×9の合計81マスに、それぞれ細分化した目標を書き込んでいくというものです。大谷選手は、中心に何を書いたか・・・。「8球団からのドラフト1位指名」。それを実現するために何が必要か大谷選手が書き込んだ8項目は、①体づくり②コントロール③キレ④スピード160キロ⑤変化球⑥人間性⑦メンタル⑧運でした。注目すべきは、ここに「人間性」や「運」といった項目が入っていることです。「人間性」を高めるために、「感謝」や「礼儀」や「思いやり」などを重視しました。また「運」を引き寄せるために、「あいさつ」や「態度」に気を付け「ごみ拾い」などを進んで行いました。メジャーリーグの試合で、グラウンドやベンチに落ちているごみを拾っている大谷選手にアメリカの人々が驚き、ニュースでよく取り上げられたことはとても有名です。

2月の全校朝会で、子どもたちに、大谷選手が、なぜ全国の小学校にグローブをプレゼントしたのか、そして、大谷選手とはどんな人なのか話をしました。子どもたちには、この大谷選手のグローブのプレゼントから、スポーツのすばらしさや、夢や目標をもち、それに向かって努力することの大切さを感じ取ってもらえたらうれしいです。